



国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ
多治見西ロータリークラブ



Weekly Report

2018~2019 年度 第 53 期会長テーマ

『未来に向けて』

例会日 毎週 木曜日
 例会場 産業文化センター
 事務局 多治見市新町 1-23-4F
 T E L 0572-25-5100
 F A X 0572-25-5101
 Email n-rc@joy.ocn.ne.jp
 H P http://tajiminishi.jimdo.com
 会 長 齋藤 明
 幹 事 加藤 健治



第 2519 例会 2018 年 8 月 23 日

8 月は会員増強・新クラブ結成推進月間

お祝い例会 例会場 点鐘 12 : 30

本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング それでこそロータリー
四つのテスト

会長挨拶

出席・スマイル報告

委員会報告

幹事報告

IGM (A グループ) 報告

リーダー 中島竹壽君

お祝い 親睦委員会

お誕生日



点 鐘

8 月のお祝い お誕生日



28 日 山下智久君 29 日 伊藤正雄君

1 日 佐藤美智子様 (八郎君夫人)

28 日 谷口実知子様 (津富君夫人)

着信書類

Y・米山寄付金額明細・奨学生世話クラブについて
・米山ハイライト

他クラブ移動例会のお知らせ

恵那 RC → 8 月 23 日 (木) 24 日 (金)
家族親睦会の為 「富士山」

土岐 RC → 8 月 27 日 (月) 早朝例会の為
「慈徳院」

木村静之ガバナー公式訪問について

8 月 30 日 (木) 産業文化センター3 階大会議室

ホスト: 多治見西 RC

会場設営等担当 10 時集合

執行部 SAA 親睦 出席スマイル

会員集合 11 : 00

会員食事 11 : 30 ~ 中会議室

合同例会 点鐘 12 : 30 大会議室

8月9日の記録 水野五郎ガバナー補佐訪問例会

● 出席報告

会員数 34名 出席免除者 6名 出席義務者 28名

出席者	欠席者	出席率
22名	6名	78.57%

● スマイル報告 投函者 23名 金額 33,000円

本日例会(卓話)クラブアッセンブリーお世話になります。よろしくお願ひします。 水野五郎

本日は勉強させて頂きます。 中山仁志

本日よろしくお願ひします。 名里貴志

AG 見事なスタートに感服です。 佐藤八郎

水野五郎ガバナー補佐卓話



西クラブの石垣パストガバナーにはAG研修でロータリーのイロハから改めて教えて頂き、佐藤直前ガバナー補佐にはAGとしての立ち振る舞いなど

色々なことを教えて頂きました。未熟ではございますが私なりに一年間一生懸命務めさせて頂きたいと思ひます。バリー・ラシン今年度RI会長は“Be the Inspiration” 「インスピレーションになろう」をテーマとされました。インスピレーションと聞くと「ひらめき」とか「靈感」という言葉を思い浮かべますが、ラシン会長は「心に火を付ける人、鼓舞する人になってほしい」と呼びかけています。

- ① R財団への寄付について。“Every Rotarian Every Year”という言葉があります。ご承知のとおり毎年1人\$150の寄付です。ポールハリスフェローは皆さんご存知のとおりですが、各個人の寄付金額の累計が10,000ドルになりますと“メジャードナー”と認証され、更にその累計が250,000ドル以上になると“アーチ・クラブ・Society”のメンバーと認証されます。
- ① 「My Rotary」への登録。クラブ会長、幹事さんは既に登録をされていると思ひますが、西RCの登録状況は18.18%です。出来ればメンバー全員に登録をして頂き色々な情報を入手して頂きたいと思ひます。
- ② 「会員増強」。日本の34地区の会員数も2630地区の会員数の推移もほぼ同じような減少をたどっています。しかし大幅に会員数を増やし

ているクラブもあります。やはりある程度の数は組織を運営していくには必要です。

最後に今年度の“Intercity Meeting”について少しお話をします。多治見リバーサイドR.C.がホストクラブとして11月10日(土)に開催をします。第1部として、元アメリカ副大統領アル・ゴア氏のドキュメンタリー映画不都合な真実2を見て頂き、その後名古屋大学大学院、環境学研究科の杉山先生に講演をして頂きます。第2部は会場を移し、行事、懇親会を行いますので、多くに皆さんに参加をして頂きたいと思ひます。(抜粋)

IGM (Aグループ) 報告 リーダー 中島竹壽

8月9日(木)18時 場所「松 正」

出席者：齋藤明 関谷泰久 嶋内龍男 山口寛

谷口津富 山田正史 安藤龍介 中島竹壽

テーマ「四つのテスト」

本来IGMは普段なかなか意見が言えないところを思う存分言っていただくという趣旨を共有して始まりました。「四つのテスト」は企業を立て直す目的で作ったものをロータリークラブ会員の言行の基準とされました。したがって会社経営に置き替えても家族に置き替えても当てはまります。非常に奥深い内容の四つのテストの原理原則は自分自身の解釈で実行することでいいのではないのでしょうか。

なかでも「みんなのためになるかどうか」が一番先に理解することが行動とマッチしている。

他のご意見は下記の通りです。

- ①それぞれの専門委員会について委員長と委員との意見交換がなされていないのでは。
- ②各委員会ごとにもっと充実すべきでは。
- ③各委員会とも委員が少ないので2~3の委員会と一緒に同じテーマに対して意見を出し合ったらどうか。
- ④増強委員長から増強の情報を各委員長に伝え、会員の全てが実行する組織として利用させて頂きたい。色々議論した後は美味しいお酒を飲みながら談笑しました。こういった友達としてのお付き合いが出来ることが西ロータリーに入会した最大の喜びであることを出席者全員が同感しておられました。

9月6日(木) 定例理事会 11:30 3F 特別会議室
卓話 大西政介様 (100円ショップ Cando 創業メンバー)
「日本と中国の違いが分かればビジネスになる！」